

グループ編成について

各委員から希望分野のキーワードを抽出すると、概ね次のとおりとなった。
 市民生活・健康・福祉・環境・一体感・医療・教育・文化・歴史・芸術・スポーツ・生涯学習・美しい町・子育て支援・交通安全・協働・健全・安心・観光・地域産業・地域開発・ガーデニング・道の駅・下水道・道路整備・施設利用

グループ編成(例)

キーワードから想定されるグループ編成の例は次のとおりです。

【共通事項】…“横断的”テーマ

バリアフリー・協働・地域社会・財政・行政改革・男女共同参画・人権
 ・広域行政の推進・施設利用

【第1グループ】…主に“ソフト” (キーワード)

健康・福祉・環境・一体感・医療・教育・文化・歴史・芸術・スポーツ・生涯学習・美しい町・子育て支援・交通安全・協働・健全・安心市民生活

【第2グループ】…主に“ハード” (キーワード)

観光・地域産業・地域開発・ガーデニング・道の駅・下水道・道路整備

(関連分野)

疾病予防・地域医療・健康づくり・地域保健福祉拠点・社会福祉・高齢者、障害者生活支援・生きがい活動・介護・保険年金・消費生活・人材育成・人格形成・学区・史跡保存・文化会館・地域間交流・環境美化・公害対策・防災・消防・交通安全

(関連分野)

土地利用・都市計画・産業振興・開発・道路・公共交通機関・公園・上下水道・企業誘致・経営起業支援・広域観光・庁舎建設

効率的な議論をするためには、1グループ10人程度までが適正と考えます。
 このため、懇話会の人数17名を考慮し、上記例では2グループの編成としています。